

「第1回北のまんが大賞」受賞作品の決定について

道では、北海道の魅力発信と次代を担う漫画家の育成支援に取り組むことを目的に、漫画の公募コンテスト「北のまんが大賞」を創設しました。初年度である今回は、全国から55作品の応募があり、選考の結果、大賞、準大賞等が決定しましたので、お知らせします。

1 入賞作品（全てストーリー漫画）

（敬称略）

賞	作 品	作 者	所 在 地	年 齢
大賞（北海道知事賞）	『片道82円の転校生』	ヤマモトマナブ	札幌市	31歳
準大賞（札幌市長賞）	『北の縄文』	むら せ 村 瀬 おさむ 修	函館市	65歳
特別賞（北海道知事賞）	『コロポックル』	あお 青 ぞら 空	東京都	22歳
※応募順に掲載	『Wrapping』	あん ざい 安 齋 もえ 萌	上磯郡木古内町	23歳
	『ニセコの森で』	く どう 工 藤 まさ き 正 樹	札幌市	47歳

※上記の他、選考メンバーの総意により「審査員特別賞」（贈呈：いがらしゆみこ氏予定）1件「アイヌモシリ ～神々と住む大地～」作者：キラ・ライラ《神奈川県在住》

2 選考方法

- (1) 一次選考（10月～11月）
いがらしゆみこ氏ほか6名により、専門的な視点で選考（55作品→14作品）。
- (2) 二次選考（11月～12月）
一次選考メンバーに観光業界、書店、主催者などを加え、幅広い視点から入賞作品候補を選考。
- (3) 受賞作品（受賞者）決定（1月）
二次選考結果を受けて、大賞、特別賞については北海道知事が、準大賞は札幌市長が決定。

《主な選考メンバー》

（敬称略）

氏 名	所 属 等
いがらしゆみこ	『キャンディ・キャンディ』の漫画家・北海道MANGA交流会会長
いがらしなおみ	『クルミくん』の漫画家・アニメーター・札幌マンガアニメ学院講師
中山 昌 亮	『書かすの753』の漫画家(ビックコミックオリジナル増刊[小学館]連載)
渡 辺 カ ナ	『ハンキー・ドリー』の漫画家(別冊マーガレット[集英社]連載中)
鴨 修 平	『GANGSTA: CURSED』の漫画家(刑コミック@パンチ[新編社]連載中)
三 守 小百合	(有) エアードライブ/コーディネーター・道内メディア情報誌「札幌乙女ごはん」編集担当

3 募集と応募状況

募集期間：平成28年7月4日～9月30日

応募総数：55作品

(内訳)

作 品 数	ストーリー漫画部門	4コマ漫画部門
	24作品	31作品
応募者状況	道内[うち札幌市在住] 42名[22名]	道 外 13名

4 表彰式（予定）

(1) 日 時：平成29年2月12日（日）13:00～

(2) 場 所：道庁赤れんが庁舎2階 2号会議室

(3) その他：「北のまんがシンポジウム」に合わせて開催。

（いがらしゆみこ氏など道内在住の漫画家によるパネルディスカッション等を実施）

第1回北のまんが大賞

■ 大賞

『片道82円の転校生』 作:ヤマモトマナブ
(札幌市:31歳)

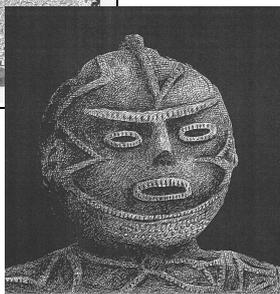
～ あらすじ ～

小学3年生の時に転校した初恋の彼女と、
8年間文通を続けている高校生、佳一。

手紙の束をみた友人がある事実を発見した
ことから、二人の関係は急展開。

～ コメント ～

高い画力と構成力、テーマである「北海道」を
巧みに盛り込む力量など、その実力が高く評価
され、見事大賞を獲得。



■ 準大賞

『北の縄文』 作:村瀬修
(函館市:65歳)

～ あらすじ ～

営業成績が低迷するサラリーマン熊田は、
仕事中に遺跡発掘現場に遭遇。

発掘作業にのめり込んでいく熊田の人生に
驚くべきビギナーズラックが訪れる。

～ コメント ～

素朴で丁寧な描写と暖かみのある作風が
高い評価を得た。

世界遺産登録を目指す縄文文化を題材に
選んだこともポイントの一つ。

※ 上記2作品は、3月に道のホームページで公開予定。

【担当所属等】

環境生活部文化・スポーツ局文化振興課文化グループ

主幹 辻屋 雄司

【ダイヤルイン】 011-204-5215 [内線] 24-403

